

仙台市と東北マツダが災害協定を締結しました

7月3日(水)、仙台市役所において仙台市と東北マツダが災害協定を締結、その締結式が行われました。

仙台市からは郡市長、永淵財政局長、白山危機管理局長、東北マツダからは代表取締役社長 池田、執行役員 高橋、執行役員 太田、法人職域営業部長 鈴木などが参加し、郡市長と弊社 池田が協定を取り交わしました。

協定では、災害などが発生した際に、被災地への職員の派遣や支援物資の輸送などを迅速かつ円滑に行うため、市から要請があればクリーンディーゼル車を無償貸与としています。

郡市長から、「軽油はガソリンと比較して運びやすいので、災害時での機動力が高まる。今はいつでも何が起きるかわからない。危機感を持って、対応していかなければならない。もしもの時、連携できる関係をもってくれたことに感謝したい。」などのコメントがありました。また、弊社 池田からは「仙台市民のために貢献したい、交通事故防止だけでなく、今後は防災にも力をいれたい」などのコメントがありました。



左：弊社 代表取締役社長 池田 右：仙台市 郡市長

